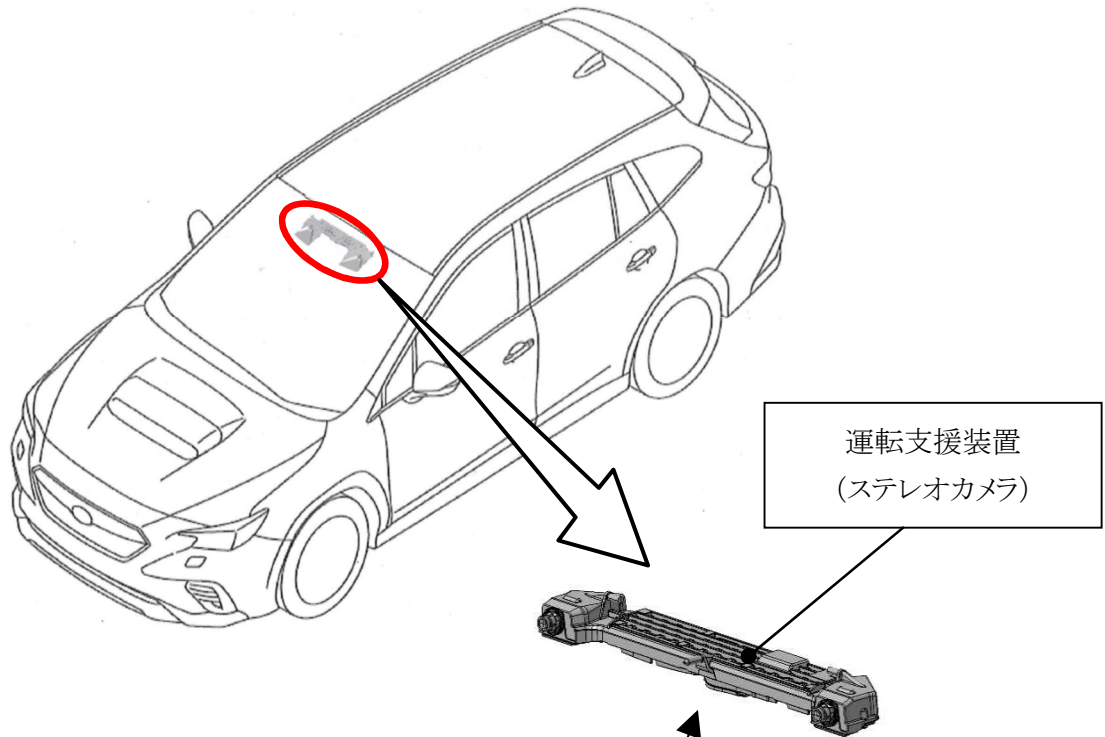


改善箇所説明図



不具合発生箇所

運転支援装置において、衝突被害軽減ブレーキの制御プログラムが不適切なため、カーブ路にあるガイドポストや対向車の進行方向等を正しく認識できず、システムが衝突対象として過敏に反応することがある。そのため、意図しないところで障害物との接近を知らせる警報音が鳴り、衝突被害軽減ブレーキが作動するおそれがある。

改善内容

全車両、運転支援装置の制御プログラムを書き換える。

識別

打刻車台番号の1桁目の『下』に黄色ペイントを塗布する。

注: は交換部品を示す